

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

小川村立小川中学校（長野県）

【取組内容①】 山間小規模校が抱える問題解決に向けたICTの利活用（オンラインで合同授業）

【課題】

小学校・中学校ともに一村一校であり、多様な意見を聞く機会、多様な見方・考え方触れられる機会が乏しい。

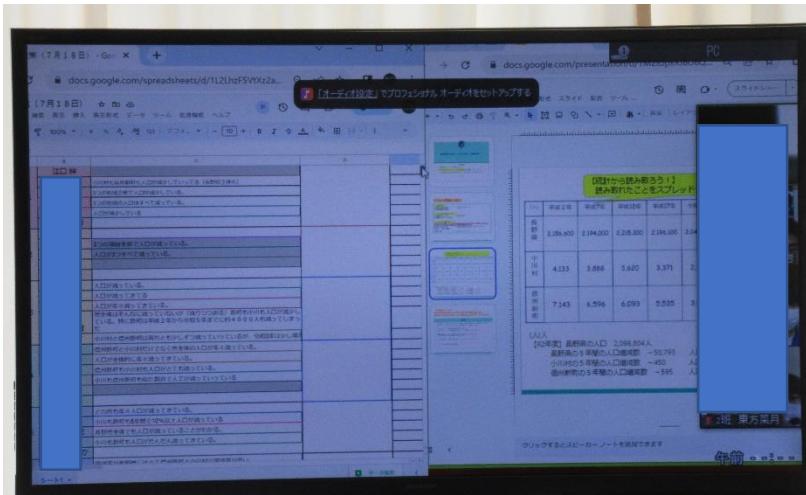
【取り組み】

多様な意見に触れる機会を設定するために近隣の中学校とオンラインで合同授業を設定。

【授業の実際】

*汎用的なソフトウェアを活用して、多様な考え方や意見を共有し、
協働的な学びの機会とする

- ・Googleスライド（説明）
- ・Googleスプレッドシート（意見集約・振り返り）
- ・Google jamboard（各グループ1枚）



リーディングDXスクール事業 【実践事例】

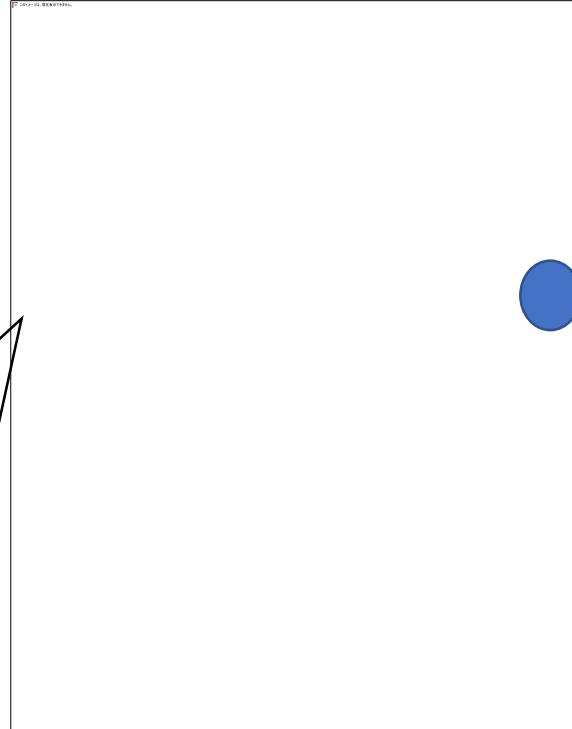
小川村立小川中学校（長野県）

【取組内容④】 Googleチャット、クラウドを活用した校務の効率化

〔小川中学校職員のグループチャット〕

チャットを使った先生たちの感想

- ・自分の空いている時間に連絡事項の確認がでけて便利。
- ・通信をカラーでみられるので、見やすい。
- ・印刷・配布の手間がかからない。
- ・必要な時にメンバーを集めなくとも、情報共有や意見交換ができる。



【業務の効率化のために】

- ・業務の確認や連絡事項など、チャットで連絡。
- ・チャットやドライブを活用し、職員間の配布資料、印刷時間や用紙の削減。
- ・ドライブにファイルを保存し、共同編集、即時編集を行う。